

- イ、労働者労働組合法
- ロ、資本金及政府全額補償の失業保険法
- ハ、商店法
- ニ、交通事故特別裁判法
- ホ、脱失保険法
- ヘ、其他

理由

労働立法は資本主義の必然的結果として起る疾患を償はんとするものである。従つてこの疾患を匡正することの責任とそれに要する犠牲は當然資本家階級の擔ふべきもので有る。然るに、今日の労働立法の多くは、單なる申譯的なものに過ぎず吾々の要求せるものとは甚だ遠い。また、最近社會局に於ては解雇手當法立案中なりと傳へて居る。この内容は吾々が闘争によつておこるところの解雇手當を法令によつて制限し、然も吾々労働者に其の手當基金の積立をさせようとしてゐるので有つて、明かに労働者階級の既得の權益を剝奪せんとするものである。かくの如きは、今日の政府資本家階級の香犬たる役目を露骨に労働立法の中に持ち込みつゝあることを白日の下に曝したものである。また、不満足極まる商店法ですら、全資本家の組織たる全國産業團體聯合會の徹底的反對によつて振りつぶされんとしてゐる。かゝる一切の欺瞞と反對を大衆的闘争によつて撲滅し、吾等の要求する労働立法を獲得しなくてはならぬ。

實行方法

- 一、社會大衆黨、日本労働組合會議を通じて闘争すること
- 二、全國産業團體聯合會に抗議すること
- 三、其他新任執行部に一任

日本工業俱樂部並に全國産業團體聯合會  
粉碎闘争に關する件

東京聯合會提出

主文

我等は資本家階級の經濟參謀本部として對労働政策のための機關たる日本工業クラブ並びに全國産業團體聯合會を徹底的に排撃し、これが粉碎せんことを期す。

理由

資本家階級は階級對立の尖鋭化にともなつて、着々として攻撃の陣容を整へ、對労働政策のための經濟參謀本部を確立し、資本家的統一戦線を強化し擴大しつゝある。日本工業クラブ並びに全國産業團體聯合會は斯る反動的任務の下に勞資對立を公然と示し、辛辣なる狂暴的態度を以て挑戦し來つたのだ。特に彼等は社會立法を蹂躪せんとし、労働争議、其の他に對する反動政策機關として陰に陽に策動をして來たが、最近六大都市に失業者共済組合法の制定されんとするにあたり、公然として反對を聲明し、狂暴なる言辭を弄して其の反對闘争のために狂奔してゐるのだ。

我々は今更に資本家階級の策動や、攻撃に驚くものではない。従つて、日本工業クラブ及び全國産業團體聯合會の經濟參謀本部としての出現は益々我々をして反資本主義的闘争の統一的、階級闘争に強力なる拍車をかけるのみである。

我等は如上の理由により、全無産團體の共同陣を以つて資本家階級の經濟參謀本部日本工業クラブ、及全産聯の徹底的排撃粉碎のために闘はなければならぬ。

實行方法